

## 福岡市教育センター英語科・英語活動研究室 B 検証授業

## 1. トピック 乗り物 : vehicle

## 2. こんな児童だから

本学級の児童(男子 18 名女子 12 名)は、英語活動を始めて 2 年目をむかえる。昨年度は、5・6 年生合同で活動に取組み、その中で、自分自身で興味のあるトピックを選び、20 時間かけて、「英語に慣れ、英語を楽しむ活動」を続けてきた。「英語活動が楽しい。」「ALT の方と会話できるようになったことがうれしい。」「英語でいろいろな言い方ができるようになった。」と、多くの児童が英語活動に対して積極的に楽しもうとしていることが分かってきた。また、九州大学の留学生会館を校区内にもつ本校では、外国籍の児童も多く在籍し、さらに、留学生の方との交流の機会も多いことから、「英語を覚えて、たくさんの人と話してみたい。」「たくさんの人と友達になりたい。」「自分の思っていることを相手の人に伝えたい。」という思いが強く、英語活動に対する児童の意識も高い。

その反面、6 年生になって学級編成後、英語活動を学級単位で行っていかうとした際に、昨年度選んだトピックの違いが、そのまま児童の既習学習の差となって現れたため、本年度も昨年度の経験を活かしながら、新たな 1 年次として英語活動に取組んでいこうとしているところである。

## 3. こんなトピックで

本トピックに関しては、昨年度の選択式の英語活動のトピックとして取り上げられていないという点で、どの児童も同じスタートを迎えての学習活動となる。普段何気なく見たり活用していたりする「乗り物」であるが、実際にそれを英語ではどのように表現するのか知らない児童が多い。生活に身近な素材を、改めて英語で表現するということは、児童の意欲を喚起する上でも、また、今後活用していくことができるであろうという点でも意義深いトピックであると考えられる。

## 4. こんな活動の工夫で

児童が、学級担任とともに、楽しんで「英語の音声的特徴に慣れ親しむ」ことができるように、下記のような点に留意して活動作りを行っていく。

<フォニックスにおいては>

- ・ vehicle と bicycle の 2 語を取り上げ、v と b の発音の違いに着目できるようにする。
- ・ ワークシートを使い、絵と形で楽しみながら取組むことができるようにする。

<チャンツにおいては>

- ・ “What’s your favorite vehicle?” “I like□□.” “She likes□□” の等のやり取りをリズムボックス等を活用しながら、テンポよく繰り返して口ずさむことができるようにする。

<アクティビティーにおいては>

- ・ 第 1 時ではフォニックス、第 2 時ではチャンツを取り入れ、2 時間で 1 トピックを取り扱うことで、音声的特徴に十分浸ることができるようにする。
- ・ 第 1 時では closed practice として、「どんじゃんけん」や「乗り物カルタ」を、第 2 時では open practice として show and tell を取り入れ、子ども達にとって無理のないものとする。

## 5. 活動計画 (計 2 時間)

時	ね ら い	主 な 言 語 材 料	主 な 活 動 内 容
1	○ いろいろな乗り物の名前を知り、言い方に慣れる。 ○ closed practice で活動を楽しむ。	vehicle, bus, train, bicycle, truck police car ,train, ship, ambulance, air plane, fire engine ,car, balloon	・フォニックスで【v・b】の発音を確認する。 ・乗り物カルタゲームをする。
2	○ 自分の好きな乗り物の言い方・たずね方に慣れる。 ○ open practice で活動を楽しむ。	What’s your favorite vehicle? I like train.	・チャンツでどの乗り物がすきか尋ね答えるいい方に慣れる。 ・ Show and tell を行う。

6. 本時 平成 16 年 10 月 29 日 (金) 2 校時 6 年 A 組教室において

7. 本時 (1/2) のねらい

- いろいろな乗り物の名前を知り, 言い方に慣れ親しむ。
- どんじゃんけんや乗り物カルタゲームを通して, たくさんの英語を発しながら活動を楽しむ。

8. 準備

児童: ネームカード・筆記用具・

教師: 乗り物絵カード (フラッシュカード・掲示用) (ゲーム用)・リズムボックス

Reflection card (ふり返りカード・v と b のフォニックス用)

9. 本時活動の展開

過程 process	活動と内容 activity	HRT の主な発言	支援と留意点
Greeting (5min)	1. はじめの挨拶をする。 <b>Roll call</b> 2. 出席を取る。	Let's start today's lesson. How are you? Here you are.	・ 出席を取りながらネームカードを配り, 一人ひとりと挨拶することができるようにする。
Review (5min)	3. これまでの復習を行う。	Let's review. What's this? Good job.	・ 前回の活動のキーセンテンスカードや絵カードを準備しておく。
Activity (13min)	<b>Today's topic</b> 4. 本時のめあてをつかむ。 いろいろな乗り物の言い方に慣れよう。 (1) いろいろな乗り物の名前を知り, 言いかたに慣れる。 (2) 今日のフォニックス【v・b】	Today's topic is vehicle. vehicle, bus, train, bicycle, truck, police car ,train, ship, ambulance, air plane, fire engine , car, balloon  Today's phonics.	★ 絵カードを提示しながら HRT がゆっくりと言い方のモデルを示す。  ★ vehicle と bicycle を取りあげ, ビデオを活用しながら【v・b】の発音の違いに気づくことができるようにする。
(15min)	<b>Closed practice</b> 5. 今日のゲームをする。 (1) どんじゃんけんゲームをする。  (2) 乗り物絵合わせカルタゲームをする。	Let's play Donjanken game. (詳しくは資料で)  Let's play vehicle cards Game. Please make groups of three. . . .	★ まず, どんじゃんけんゲームをすることで, 自然に音を発し, いろいろな乗り物の言い方に慣れるようにする。 ★ 3 人一組という少人数のチームを組むことで, どの子も参加しやすい状況を作る。
Closing (7 min)	<b>Reflection</b> 6. 活動をふり返る。 (1) reflection card を書く。 (2) 今日の言い方のふり返りを行う。 7. 次時の活動について知り, 終わりの挨拶をする。	Write your Reflection card. That's all for today. See you next time.	・ カードを書き終わった児童から, HRT のところで今日の確認を行うようにする。 ・ 板書をもとに, 全員で今日のふり返りを行う事ができるようにする。

## 6. 本時 平成 16 年 11 月 4 日 (木) 3 校時 6 年 A 組の教室において

## 7. 本時 (2/2) のねらい

- 自分の好きな乗りものの言い方・たずね方に慣れる。
- SHOW AND TELL を通して, たくさんの英語を発しながら活動を楽しむことができる。

## 8. 準備

児童: ネームカード・筆記用具・色鉛筆・のり

教師: 乗り物絵カード (フラッシュカード・掲示用) (ゲーム用)・チャンツ用リズムボックス

Show and tell 用プリント・Reflection card (ふり返りカード)

## 9. 本時活動の展開

過程 process	活動と内容 activity	HRT の主な発言	支援と留意点
Greeting (5 min)	1. はじめの挨拶をする。 <b>Roll call</b> 2. 出席を取る。	Let's start today's lesson. How are you? Here you are.	・ 出席を取りながらネームカードを配ることで, その場で一人ひとりと挨拶することができるようにする。
Review (5 min)	3. 前時の復習を行い, ウォーミングアップをする。	Let's review. What's this? Good job.	・ 前回の活動のキーセンテンスカードや絵カードを準備しておく。
Activity <chants> (7 min)	<b>Today's topic</b> 4. 本時のめあてとキーセンテンスをつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">好きな乗り物についてのたずね方や答え方に慣れ, 自分や友達の好きな乗り物を紹介をしよう。</div> (1) チャンツでキーセンテンスを練習する。	Today's key sentence. What's your favorite vehicle? I like ~. She likes ~. Let's chant.	★ sentence カードを提示しながら HRT がゆっくりと言ひ方のモデルを示す。(リズム・抑揚) ★ チャンツを取り入れながら, キーセンテンスのリズムと抑揚に慣れ親しむようにする。
(20min)	<b>Open practice</b> 5. 今日のゲームをする。 (1) show and tell のためのカード作成のために, 友達にインタビューをする。 (2) インタビューをもとに, 紹介カードを書く。 (3) show and tell を行う。	Let's play today's activity.  (詳しくは資料で) Are you finished? Time up. Please show them.	★ 友達の好きな乗り物紹介カード作成のためにという目的を持たせることで, 自然と質問・答えの言い方に慣れることができるようにする。
Closing (8 min)	<b>Reflection</b> 活動をふり返る。 (1) reflection card を書く。 (2) 今日の言い方のふり返りを行う。 7. 次時のトピックについて知り, 終わりの挨拶をする。	Write your Reflection card.  That's all for today. See you next time.	・ カードを書き終わった子から, HRT のところで今日の確認を行うようにする。 ・ 板書をもとに, 全員で今日のふり返りを行う事ができるようにする。

## 10. 資料

[資料1] フォニックスシートと Reflective card

□	b	□
-----		
□	V	□

**Reflective Card**

Name \_\_\_\_\_ Date /

- ① 今日の活動は楽しかったですか。 ☆ ・ ◎ ・ ○ ・ △
- ② 相手の言うことをしっかり聞こうとしましたか。 ☆ ・ ◎ ・ ○ ・ △
- ③ 音に気をつけて言うことができましたか。 ☆ ・ ◎ ・ ○ ・ △

**今日の学習で****Reflective Card**

Name \_\_\_\_\_ Date /

- ④ 今日の活動は楽しかったですか。 ☆ ・ ◎ ・ ○ ・ △
- ⑤ 相手の言うことをしっかり聞こうとしましたか。 ☆ ・ ◎ ・ ○ ・ △
- ⑥ リズムに気をつけて話すことができましたか。 ☆ ・ ◎ ・ ○ ・ △

**今日の学習で**

## 〔資料2〕 Activity の紹介

## ○ Closed practice

## ・ どんじゃんけん

- ① 黒板の絵カードを子どもの手の届く高さの横1列に並べる。
  - ② 右と左の2グループに分かれ,GOの掛け声とともにそれぞれスタートする。
  - ③ カードを手で押さえ,その絵の乗り物の名前を言いながら進んでいく。
  - ④ 出会ったところで,rock scissors paper one two three で,じゃんけんをする。
  - ⑤ 勝ったほうはそのまま進み,負けたほうは,すぐに次の人がスタートする。
  - ⑥ 出会ったら,またじゃんけんを繰り返す,早く相手のスタート地点に到着できたほうが勝ち。
- ※ 競争型なので,気がつかないうちに,大きな声で,そのものの名前を言うことができる。

## ・ 乗り物絵合わせカルタゲーム

3~4人のグループに本時で活用した絵カードのミニサイズのを4セットずつ用意する。

- ① カードを裏返し,机の上に広げて,準備する。
  - ② じゃんけんではじめの順番を決める。
  - ③ 勝った人から順番に,2枚ずつカードをめくり,絵が合ったらもらうことができる。
  - ④ 1枚めくるたびに,周りの子どもが「What's this?」と尋ね,めくった子どもは「It's ~」と答えながら進める。
  - ⑤ 最後に枚数を数え,一番多く手元にある人の勝ち。
- ※ グループの友達と一緒に少人数でゲームを楽しむことで,質問やそれに対する受け応えなど会話を自然に楽しむことができる。

## ○ Open practice

## ・ Show and Tell

[                    ] くん・さん

He/She likes \_\_\_\_\_.

左のようなシートを準備しておく。

- ① 子どもたちは,まずは,このシートを完成させる。
  - ・ 友達に,「What's your favorite vehicle?」と尋ねていき,指定された枚数のシートを完成させる。
  - ・ 空欄の中は,乗り物の絵をかいたり,友達の似顔絵を書いたりするのに使う。
- ② 全体の前で,友達の好きな乗り物紹介会を行う。

※ これまでの2時間の学習経験を総動員させて,行う活動である。友達に尋ね,答える。そして,第3者として紹介する。本トピックスのまとめとして有効である。